

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

解熱鎮痛薬

ナイヤガラピリン散A 第②類医薬品



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、
副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人 (3) 15歳未満の小児 (4) 出産予定日12週以内の妊婦

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用前後は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 授乳中の人 (4) 高齢者 (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (6) 次の診断を受けた人 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中での痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

裏面もお読みください。

皮膚粘膜眼症候群 (ライフル・ジョシ症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、 皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激 に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
偽アルドステロン症	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加 えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦 しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が 青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪く なりくらっとする、血尿等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続
又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販
売者に相談してください 眠気

4.5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書
を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・
肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

【用法・用量】

15才以上.....1回 1包宛
1日1回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。

〈用法及び用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守してください。

【成分・分量】

1日量1包(950mg)中、次の成分を含みます。

アスピリン.....400mg 無水カフェイン.....70mg
アセトアミノフェン.....300mg

添加物として、d-ボルネオール、含水二酸化ケイ素、バレイシヨデンブンを
含有します。

〈保管及び取扱い上の注意〉

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは、下記にお願い申し上げます。

美吉野製薬株式会社「お客様相談係」
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)
〒638-0842 奈良県吉野郡大淀町大岩692
電話 (0745) 67-0144 (代)

製造販売元

美吉野製薬株式会社
奈良県吉野郡大淀町大岩692